

## まちづくりミーティング要旨

1. 団体等の名称 たんぽぽ保護者の会
2. 日 時 平成29年10月20日（金） 10時00分～11時30分
3. 場 所 福祉の里 会議室
4. 出 席 者 <参加団体>12名 <市> 市長、福祉総務課長、社会福祉課長
5. テ ー マ 障がいのある子ども達が学びやすく、生活しやすい環境づくり

【参加者】 障がい者手帳や療育手帳など手続きが多いです。子どもと一緒に市役所に行かないといけません、子どもの状況から難しい親も多くいます。人によっては複数回になり大変ですので、手続きをまとめていただきたいです。また、市役所に行っても、「担当者がいないので後日来てください」と言われることがあります。担当者でないと難しいというのはよくわかるのですが、親のことを考えて、別の人でも対応できるようにするなど、考えていただけると助かります。

【市長】 社会福祉課にお子さんと一緒に来なければいけない手続きは、実際は年1回です。その周知が十分ではないと思いますので、通知文書に子どもの同席が不要な場合を記載してわかりやすくしたいと思います。担当がいらないという話につきましてはこちらの責任です。今後は、職員が共通認識をもって対応していくようにします。

【参加者】 3歳児健診などの時、うちの子は待つことが苦手で、待ち時間に少し危ないと思うことがありました。できれば、健診中に誰か一人は付いて回るなど配慮をしていただきたいです。

【市長】 事前にご相談いただければ、必要な方には個別に配慮したいと思います。ご相談の際は、「ちょっと落ち着きがない」など抽象的な表現ではなく、より具体的にお伝えいただくと、様々な案内ができると思います。

【参加者】 日中一時支援の時間が短いと思います。仕事もして、子どもの送迎もしなければいけないので、もう少し長くなると助かります。

【市長】 日中一時支援を行う事業所は少しずつ増えていますが、利用者のニーズや職員数の問題から難しいというのが現状です。今後も市としては、こういった事業所の支援に力を入れていきたいです。

【参加者】 福祉の里とさわらび苑の間の駐車場において、車いす対応のスペースが3台しかなく取り合いになってしまいます。雨の時は、屋根がないので乗降の際にびしょ濡れになってしまいます。できれば、駐車場の区画を広くして、屋根を取り付けていただけると、お母さんたちもとても助かると思います。

【市長】 以前よりそういった利用者の声をお聞きしていましたので、まずは来年度、現在の駐車スペース3台分を2台分に拡幅し、バギーを押しやすくなるよう、地面のアスファルト舗装も予定しています。屋根については、利用者の方々の意見を伺いながら検討していきます。

【参加者】 特別支援学校を各務原市で通わせてあげたいです。新規に特別支援学校を設置するのが難しいのは理解しています。新規が難しいのであれば、市内の使わなくなった空き教室を活用し、環境を整えてほしいです。また、羽島特別支援学校の送迎バスについても、各務原市へのバスの本数が非常に少ないため、本数を増やして親の負担を少しでも軽くしていただきたいです。

【市長】 特別支援学校は県の設置になりますので、市が建設するのはハードルが高い状況です。また、

教職員の確保も困難である状況です。空き教室については、生徒数も減少傾向にあります。開弁などで急増する地区があり予想が困難であるという点や、少人数教室などで、すでに空き教室を活用しており、実際に利用できる空き教室が無いという点から難しい状況です。市としても、私や教育長が県に向き、候補地も示した上で設置を要望したり、県議会議員の方をお願いしたりするなどしてきました。送迎バスの件もあわせて、今後も要望していきたいと思います。

【参加者】 たんぽぽの先生方には、本当に必死に取り組んでいただいておりますが、児童数増加により、親の目から見ても大変そうに感じます。施設の人材確保の仕組みや補助があるといいと思います。

【市長】 市は、すべての分野の人材確保をしなくてはいけないという問題があります。福祉の里だけでなく保育園や幼稚園なども人材確保が難しい中、市がこれらすべてを支援するのは現実問題難しいです。昨年度、たんぽぽを2クラスに分けるなど、出来得る限りのことをしています。今後も意見をいただきながら、多くの目で見られるような体制を福祉の里と一緒に作っていききたいと思います。

【参加者】 就学時健診についてですが、体育館にたくさん子どもが集まったの健診は、障がいのある子にとっても、親にとっても負担になっているのが現状です。改善していただけると嬉しいです。

【市長】 負担軽減のため、お子さんの状況に合わせ、健診時間を一番最初や最後に調整するなど配慮を考えたいと思います。個別の対応になりますので、健診案内が来た時には、学校教育課にご相談に下さい。

【参加者】 子どものリハビリを受け入れてくれる施設が少ないです。今は関特別支援学校に通わせていますが、病院は美濃加茂の病院に通っています。市内で受け入れてくれる所があれば、働いているお母さんの負担も軽減できると思います。

【市長】 その点は課題だと認識しておりますが、市内病院などでも人材確保が困難であるという状況です。今後も市内病院や福祉の里など関連機関と協議をして、皆様がこれからも心配なく通い続けられるような環境づくりをしていきます。

【参加者】 廊下に車椅子や器具が収納しきれずに並んでいますので、倉庫など収納場所を作ってほしいです。歩行訓練している子がつまずいてしまうと危ないので何とかしていただけると嬉しいです。

【市長】 施設でも、しっかり整理してはいますが、それ以上に物が増えてきているということがありますので、今後の施設見直しなどの際には、そういう点も検討していきたいと思います。

#### ○参加者まとめのことは

一人ひとりのお母さんがそれぞれの想いを話すことができ、とても良い時間になりました。このミーティングは、自分の子どもと向き合えるきっかけになりましたので、参加できたことをうれしく思います。これからも色々な悩みがあると思いますので、今日のような機会があればまた参加したいですし、今後ご相談に乗っていただければと思います。

#### ○市長まとめのことは

今日は、市や福祉事業団が気付けないような点を皆様からたくさん頂けました。「少数派だから」と我慢するのではなく、今どういう課題があるのか、また、課題解決に向けて共にどういった事が必要かということを、今後ご提言いただきたいと思います。福祉の里には、経験も知識も豊富な職員がおりますので、どんどん忌憚のない意見をお伝えいただきたいと思います。